

## 上部消化管内視鏡検査説明書・同意書

### 上部消化管内視鏡検査とは？

食道・胃・十二指腸までの上部消化管を観察します。内視鏡の先端に組み込まれたビデオカメラで消化管内部を観察し、ポリープ・腫瘍・潰瘍・炎症などを発見した場合は必要に応じて、病変の一部を採取して顕微鏡で詳しく調べます（生検）。

抗凝固剤などを服用されている方は医師にお申し出下さい。

### 検査で使用する薬剤について

苦痛なく検査を受けて頂くために、のどに麻酔薬をスプレー（噴霧）します。歯科治療での局所麻酔、感冒薬など薬剤アレルギーの経験がある方はお申し出下さい。

### 危険性・合併症

検査中に必要に応じて生検を行いますが、希に出血や穿孔（穴が開くこと）などが発生する事があります。このような場合には最善の処置、治療法を行うため入院治療や緊急手術が必要となる可能性があります。日本消化器内視鏡学会が調査した全国集計（2010年）によるとその頻度は0.000006%（10万人に約6名）と報告されております。

\* 検査当日に、収縮期血圧が180mmHg以上など、医師が検査困難と判断した場合には、検査中止とさせていただきます。

### 事前準備について

検査前日： 夕食を夜8時までには済ませて下さい。

夕食後、水分（水、お茶）は飲んでもかまいません。

検査当日： 起床後から何も食べないで下さい。

朝のお薬はのまずにお越してください。

水は飲んでも大丈夫です。

コーヒー、乳製品飲料は飲まないでください。

\*内視鏡検査の目的、方法および合併症などの説明文を読み、理解しました。必要性と危険性を考慮したうえで、内視鏡検査を受ける事に同意をします。

本人：住所

氏名 \_\_\_\_\_ 令和 年 月 日

代理人：

氏名 \_\_\_\_\_

（患者さんとの間柄： \_\_\_\_\_ ）